

地球環境に配慮し 持続可能な未来につなげる

事業活動に伴い、森林資源・エネルギー・化学物質などを多く使用していることから、環境負荷の低減・生物多様性の保全・化学物質の管理・気候変動への取り組みを進めていくことが重要な経営課題との認識のもと、地球環境に配慮しながら持続可能なモノづくりを目指しています。

環境方針

理 念

私たちは、健全で美しい地球環境の保全を最重要課題のひとつととらえ、印刷及び印刷関連事業、マルチメディア事業の推進と、地球環境保全との調和に努め、地球に優しい事業活動を継続して実践し、豊かな自然環境を将来世代へ引き継ぎ、北海道の企業として快適な地域社会の実現に貢献します。

基本方針

1. 事業活動全般によって生じる環境への影響を認識し、環境目的・目標を定め、環境汚染の予防を含め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
2. 事業活動全般にかかわる環境関連の法律、規制、協定等を順守するとともに、自主基準を定めて管理し、環境リスクを回避します。
3. 環境保全のため、5つの項目を環境管理における重点テーマとして取り組みます。
4. 環境方針を達成するため環境目的・目標を設定し、全事業所・全従業員をあげて環境管理を推進します。
5. 環境方針は札幌大同印刷で働く、または組織のために働くすべての人に周知し、環境保全の意識向上に努めます。また、利害関係者への周知により環境マネジメントシステムの理解と協力を要請すると共に一般の人にも開示し、入手可能とします。

制 定 2003年3月1日 改 訂 2009年3月1日

環境経営の推進

持続可能な社会の実現に向けての取り組みは、企業の持続可能性を推しはかる上で重要な指標になると考えています。

気候変動や生物多様性、海洋汚染など、地球環境問題が刻一刻と加速している中、CO₂の削減やリサイクル化による廃棄物の削減、環境配慮型製品の提案など、私たちが出来ること一つひとつに取り組むことで企業の社会的責任に貢献して行きます。

環境目標重点テーマ

持続可能な社会の実現に向けて、正の影響を強化すると共に、事業活動に伴う環境への負の影響を重要な課題とし、最小限に抑えるよう取り組みを進めています。

重点テーマ

環境配慮製品・サービスの提案

取り組み

環境系ラベル印刷用紙の提案
グリーン電力による印刷の提案

重点テーマ

大気汚染物質の削減

取り組み

環境保全物質への転換・適正管理

重点テーマ

資源の循環・廃棄物の削減

取り組み

印刷関連資材のリサイクル推進
現像廃液濃縮と水循環システムの運用
産業廃棄物マニフェスト管理

重点テーマ

営業活動時・輸送時の環境負荷の低減

取り組み

エコドライブの推進
低排出ガス車の導入

重点テーマ

オフィスの環境保全

取り組み

クールビズの推進
グリーン購入の推進

環境への主な取り組み

環境配慮製品・サービスの提案

環境保全や社会的な観点からみて適切であり、経済的にも持続可能な経営を行っており、森林認証制度を受けている森林の木材で作られた紙や、塩素ガスを使わずに漂白されたパルプで作られた紙、東日本被災地復興を応援する震災復興型カーボンオフセット用紙、エコマーク認定やグリーン購入法に適合している環境ラベル系用紙など、環境に配慮された印刷用紙の提案を行っています。

印刷する際の電力には、風力や太陽光、バイオマスなどの自然エネルギーで発電された電力を購入し、印刷時の電力として使用するグリーン電力制度を提案するなど、印刷用紙以外でも環境に配慮した提案とサポートを行っています。

オフセットインキは、原料に再生植物油を用い、石油系に比べ生分解性があり、揮発性有機化合物の排出もほとんどないベジタブルインキを使用しています。

資源の循環・廃棄物の削減

印刷するための原版であるPS版を作成する際に、刷版の自動現像機で洗浄用に使用した水を排水せず、再生して循環させるリサイクル水供給機と現像廃液を濃縮して廃液量を60%以上減らす濾過装置の導入により、廃液の排出量を大幅に削減しています。また、アルミニウムを原料として作られた印刷のPS版は印刷終了後に回収され、再生資源としてリサイクルされます。

2022年10月には、厚別本社と豊平営業所の事業所統合もあり、廃棄物の排出が増えました。廃棄物は分別した後に適正な廃棄物業者へと引き渡しました。



大気汚染物質の削減

オフセット印刷機械のブランケット胴洗浄用溶剤に含まれる揮発性有機化合物は、大気に排出されると浮遊粒子物質や光化学オキシダントの原因となり、大気汚染や作業従事者への健康に影響が懸念されることから、化学物質の法規制に則り、製品の情報と使用量を把握し適正に保管管理するとともに使用量の削減に努めています。



エコドライブでCO₂を削減

事業活動で使用する自動車からCO₂の排出を抑制するため、待ち合わせや荷物の積み降ろしなどの停車時のアイドリングストップはもちろん、ムダな加速・減速を減らし、冬期暖機運転の時間短縮、ムダのない配送ルートを設定するなど、エコドライブと安全運転の推進に取り組んでいます。

また、車両はCO₂の排出量が少ない低排出ガス基準レベル認定自動車を選択しています。

オフィスの環境保全

クールビズの期間延長やLED照明を導入するなど従来の省エネ活動に加え、オフィス活動で必要とされる電化機器や文房具、日用品などの購入の際には、環境に配慮した賢い選択に努めています。

また、資源の無駄遣いをしないようコピー用紙の発注ラインを表示して在庫管理の見える化を図り、製本工程時に発生する断裁紙片の有効活用など、環境保全に取り組んでいます。

環境教育の実施

環境保全に対する意識の向上、事業活動において様々な場面で必要とされる環境保全につながる知識の習得、地球環境問題に対する社会の動向、大同印刷が環境保全に取り組む効果と実績、従業員一人一人が与える環境影響の自覚を促すなど、当社のサステナビリティレポートや自治体パンフレットなどを用いて、全従業員を対象に毎年環境教育を実施しています。

また、新入社員や中途採用者などに対しても、入社時に環境教育を実施しています。



環境関連法規制の遵守

印刷工程の様々な場面で、化学物質の取り扱いや産業廃棄物の排出、使用する従業員への人体への影響などに関する環境関連の法規制を始め、道や市の条例、協定などの遵守はもとより、化学物質の流出や産業廃棄物の不法投棄など、起こりうる事故を想定した手順書を作成し、環境汚染の未然防止に努めています。

[主な環境関連法規制]

労働安全衛生法 / 下水道法 / 水質汚濁防止法 / PRTR法
大気汚染防止法 / フロン回収・破壊法 / 消防法
北海道公害条例 / 北海道地球温暖化防止対策条例
グリーン購入法 / 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
環境保全のための意欲の推進及び環境教育に関する法律
札幌市廃棄物の減量及び処理に関する条例
札幌市生活環境の確保に関する条例 / 札幌市火災条例 等

環境保全の取り組みに参加

生物多様性さっぽろ応援宣言

地球には多種多様な生き物が存在し、お互いにつながりを持つことで豊かな生態系が保たれ、私たちは水や空気をはじめ、衣食住など生物多様性がもたらす様々な恵みに支えられていますが、その一方で、人間生活の影響によって1年間に4万種の生き物が絶滅しているといわれ、地球温暖化と並ぶ深刻な問題になっていることから、札幌市の「生物多様性さっぽろ応援宣言」に参加しています。

さっぽろエコメンバー

「環境への負荷を低減すること、現在及び将来の市民にとって良好な環境を創出すること、その他事業所が自主的に行う環境保全に関する取り組みを幅広く市民などに紹介し、環境への取り組みの輪を広げ、地球を守るよりよい環境づくり、まちづくりを目指す」札幌市の「さっぽろエコメンバー」制度に登録しています。

COOL CHOICE

脱炭素社会づくりに貢献する「製品の買い替え」「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」など地球温暖化対策として「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」に参加し、脱炭素社会づくりに取り組んでいます。

[用語の解説]

VOC 揮発性有機化合物

Volatile Organic Compounds の略語
印刷機械の洗浄剤に含まれるトルエンなどの物質で、大気中の光化学反応により光化学スモッグを引き起こす原因物質の一つとされています。

ブランケット胴

オフセット印刷機のローラーの一つで、印刷圧を生むゴムブランケットを巻いた中間胴のこと。版胴上の画像は一度このブランケット胴に転移され、さらに紙に再転移されます。

PS版

Prsensitized Plate の略語
紫外線により感光する感光層をアルミ板に塗布した物で、オフセット印刷の感材として使用される。

事業のマテリアルバランス

事業活動全般に必要な電力などのエネルギー・印刷用紙・刷版・インキ・溶剤などの資源投入。印刷や製本の製造過程で発生するCO₂や廃棄物などの排出量を集計し、多岐に渡る環境影響を把握して環境目的・目標に反映しています。

[INPUT 資源投入量]

エネルギー	
電気	208,222 kw
ガス	69.90 m ³
灯油	4,383.36 L
ガソリン	8,719.12 L

資材・原材料	
オフセットインキ	2,216 kg
プロセスインキ	2,070 kg
中間色インキ	143 kg
印刷用紙	223.8 t
コピー用紙(A4換算)	218,625 枚
刷版PS版	3,385 kg
製本針金	100 kg

化学物質	
刷版現像液	195 L
印刷溶剤	1,523 L
トルエン系溶剤	1,080 L



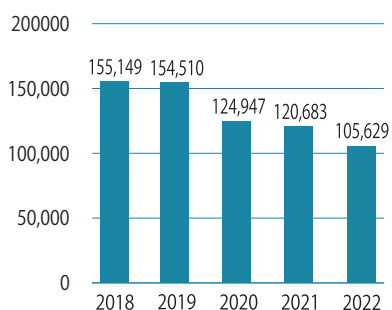
CO ₂ 排出量	
CO ₂ 総排出量	105,629 kg
電気	74,335 kg
ガス	153 kg
灯油	11,001 kg
ガソリン	20,140 kg

再生資源・廃棄物			
一般廃棄物	7.14 m ³	再生資源 (産業廃棄物)	1,515 kg
資源化廃棄物	8.4 m ³	廃アルカリ	1,515 kg
再生資源 (有価物)	84,126 kg	焼却・埋立 (産業廃棄物)	5,692 kg
古紙	80,720 kg	紙くず(再生不可)	3,570 kg
アルミ板	3,406 kg	廃油(インキ類)	1,994 kg
		廃油(機械洗浄油)	128 kg

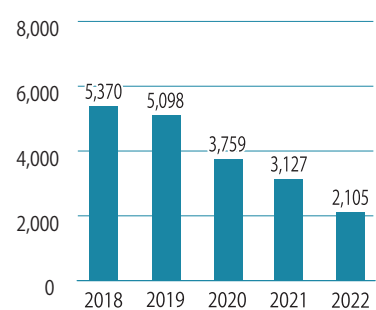
[OUTPUT 排出量]

5年間の推移

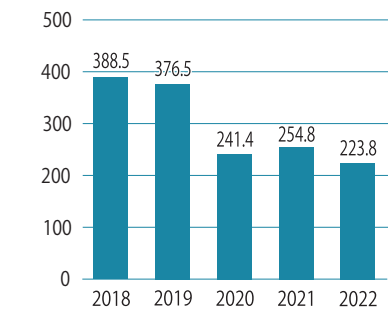
CO₂ 総排出量 (kg)



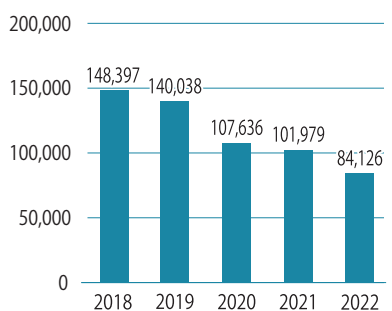
オフセットインキ投入量 (kg)



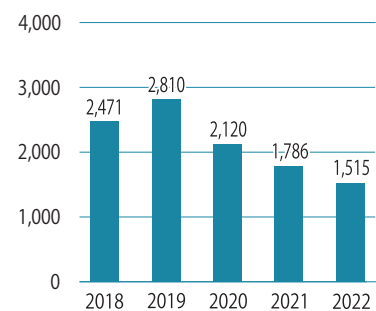
印刷用紙投入量 (t)



再生資源 (有価物) 排出量 (kg)



再生資源 (産業廃棄物) 排出量 (kg)



産業廃棄物 (焼却・埋立) 排出量 (kg)

